



[自動アカウントセットアップ]の画面で、[自分で電子メールやその他のサービスを 使うための設定をする(手動設定)]を選択して、[次へ]をクリックします。

◎ 電子メール アカウント(A)	
名前(Y):	侧· Fiji Yasıda
電子メール アドレス(E):	例: eiji@contoso.com
パスワード(P): パスワードの確認入力(T)	
	インターネットサービスプロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

[サービスの選択]の画面で、 [POP または IMAP] を選択して [次へ] をクリック します。

アカウントの追加	×
サービスの選択	×
○ Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M) Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします	
 Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A) Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします 	
POP または IMAP(P) POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します	
< 戻る(B) (次へ(N) >)	キャンセル



[POP と IMAPのアカウント設定]の画面で、メールアカウント情報の設定をします。 情報を入力後、【[次へ]ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする】に チェックを入れ、[詳細設定]ボタンをクリックします。

ユーサー情報		マカウント設定のテスト
占刖(Y): 	会社のメール	7ントをテストして、人刀内容が止しいかとつかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	example@example.com	
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	РОРЗ 🔽	「フ」「次本」を力しつ」たらでカウトと設定を自動的にテフトする
受信メール サーバー (I) :	m199. secure. ne. jp	(5)
送信メール サーバー (SMTP)(O): m199.secure.ne.jp	シロメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン	情報	◎ 新しい Outlook データ ファイル(W)
アカウント名(U):	example@example.com	 ● 既存の Outlook データ ファイル(X)
(スワード(P):	******	参照(S)
E	☑ パスワードを保存する(R)	

【ユーザー情報】		
名前	メールの差出人として表示される名前です。	
電子メールアドレス	コントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します。	

	【サーバー情報】
アカウントの種類	[POP3]を選択します。
受信メールサーバー	mail_server_1
送信メールサーバー	mail_server_2

	【メールサーバーへのログオン情報】
アカウント名	コントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します ([@] 以降のドメイン名も含めて入力してください。)
パスワード コントロールパネルで設定したメールアカウントのパスワー 入力します。	
パスワードを保存する	チェックを入れます。



[送信サーバー] タブの【送信サーバー(SMTP)は認証が必要】にチェックを入れ、 [受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します。

インターネット電子メール	設定 (×
全般送信サーバー	洋細設定	
▼ 送信サーバー (SMTP)	は認証が必要(0)	
◎ 受信メール サーバー	-と同じ設定を使用する(U)	
◎ 次のアカウントとパス	ワードでログオンする(L)	
アカウント名(N):		
パスワード(P):		
	√パスワードを保存する(R)	
□セキュリティで保	護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
◎ メールを送信する前	に受信メール サーバーにログオンする(I)	
	OK キャンセル	/



[詳細設定] タブの【受信サーバー(POP3)】に[110]、【送信サーバー(SMTP)】に[587]と入力し[OK] ボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定 🛛
全般 送信サーバ 詳細設定
サーバーのボート番号
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O): 587
使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼
サーバーのタイムアウト(T)
▼ サーバーから削除する(R) 14 号 日後
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)



[POP と IMAPのアカウント設定]の各項目を確認して、 [次へ]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	会社のメール	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	example@example.com	します。
サーバー情報		
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):	m199. secure. ne. jp	⑦ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(0):	m199. secure. ne. jp	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		◎ 新しい Outlook データ ファイル(W)
アカウント名(U):	example@example.com	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*****	参照(S)
	フードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	[詳細設定(M)



アカウント設定のテストが成功すれば、入力した設定に問題はありません。 [閉じる]をクリックします。

テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続	中止(S) 閉じる(C)	
97,0 III		
タスク	状況	
 ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信 	完了 完了	



セットアップの完了画面にて [完了] ボタンをクリックすると設定は完了です。

アカウントの追加	EX
すべて完了しました	
アカワントのセットアップに必要な情報が多べて人力されました。	
	< 戻る(B) (完了)

※ ご確認ください ※

現在ご利用のメールアカウントの【送受信サーバー】を **『pop. お客様のドメイン名**』『**smtp. お客様のドメイン名**』等で設定されている場合、 (例:「pop.example.com」「smtp.example.com」等) 現在ご利用のメールサーバー管理会社へご確認の上、『**IPアドレス**』または、 **『メールサーバー名**』に修正いただきますと、メールの取りこぼしを防ぐことができます。